

質量分析により変貌する 臨床検査の最前線2018

日 時

2018年7月2日(月) 10:00~17:00(受付開始 9:30~予定)

会 場

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

新御茶ノ水駅直結, JR御茶ノ水駅より徒歩1分

【Organizer】

野村文夫 先生

[千葉大学名誉教授/千葉大学医学部附属病院 マススペクトロメトリー検査診断学 寄付研究部門 特任教授]

【Keynote Lecture】

質量分析技術の日常臨床検査応用に向けての課題と今後の展望
～医療機器規制と実用化について～

鈴木由香 先生

[東北大学病院 臨床研究推進センター(CRIETO) 国際部門 部門長 特任教授]

質量分析による新生児マススクリーニング

石毛信之 先生

[公益財団法人東京都予防医学協会 検査研究センター 母子保健検査部 小児スクリーニング科 科長]

スポーツドーピング検査における質量分析

岡野雅人 先生

[株式会社LSIメディエンス アンチドーピングラボラトリー ラボラトリー長]

質量分析を活用した侵襲性細菌感染症分離株の血清型解析

石和田稔彦 先生

[千葉大学真菌医学研究センター 感染症制御分野 准教授]

イメージング質量分析とその臨床現場での応用

新聞秀一 先生

[大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻 准教授]

お申込みはこちら

http://dialogue2005.com/Clinical_MS2/

上記ウェブサイトをご参照の上、オンラインにてお申し込みください。
講演会場の席数には限りがあり、定員に達し次第受付を終了させてい
たいただきますので、あらかじめご了承ください。

質量分析により変貌する臨床検査の最前線 2018 事務局

Dialogue

E-mail: symposium@dialogue2005.com